

秋田県沿岸における設計津波の水位の設定について

平成25年9月26日
秋田県建設部河川砂防課

秋田県沿岸における設計津波の水位を設定しましたので、お知らせします。

1 はじめに

- ・内閣府中央防災会議では、平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震による甚大な津波被害を受け、今後の津波対策の考え方を示しています。その中では、基本的に「最大クラスの津波」と「発生頻度の高い津波」という2つのレベルの津波を想定する必要があるとしています。
- ・このたび県では、数十年から百数十年に一度発生すると想定される「発生頻度の高い津波」（設計津波）について水位を設定しました。「発生頻度の高い津波」は、「最大クラスの津波」に比べて津波高は低いものの大きな被害をもたらすとされており、今回設定した水位は、今後の海岸保全施設等の施設整備を行う上で必要となるものです。

2 津波対策の考え方

【発生頻度の高い津波(設計津波)】ハード対策

- 発生頻度が高い(数十年～百数十年に一度)津波
- 最大クラスの津波に比べて津波高は低いものの大きな被害をもたらす
- 海岸保全施設等の整備を行うための津波水位を設定する

【秋田県沿岸津波対策検討会】 (H25.1～H25.3)

- | | |
|---------------------|--------------------|
| ・地域海岸の設定 | ・設計津波の対象津波群の設定 |
| ・実績津波高さの整理 | ・海岸施設への津波到達高さを予測計算 |
| ・シミュレーションによる津波高さの算出 | |

発生頻度の高い津波水位の設定

各管理者による施設整備

参 考

【最大クラスの津波】ソフト対策中心

- 発生頻度は極めて低いものの、発生すれば甚大な被害をもたらす最大クラスの津波
- 住民避難を柱とした総合的防災対策を構築するため設定する

【秋田県地震被害想定調査】 (H24.4～H25.8)

- | |
|--|
| ・震源域の設定 |
| ・最大クラスの津波による浸水シミュレーション
(津波浸水域、津波高等) |

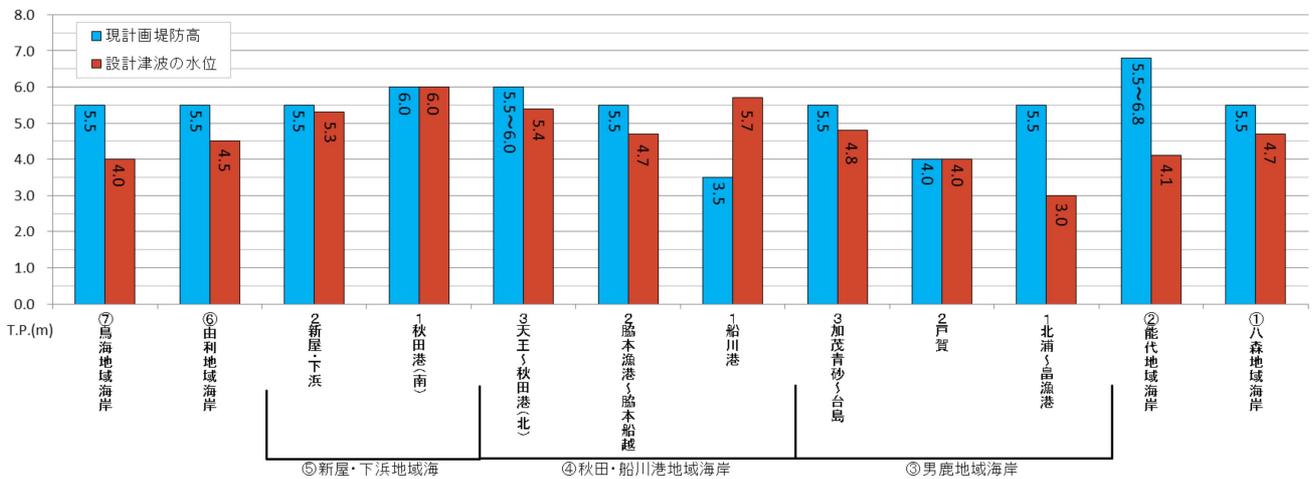
被害想定

避難訓練
津波ハザードマップ作成
避難場所の確保等

3 設定方法

- ・国からの通達「設計津波の水位の設定方法等について」平成23年7月8日付け、海岸4省庁名（農林水産省農村振興局整備部防災課長、水産庁漁港漁場整備部防災漁村課長、国土交通省水管理・国土保全局砂防部保全課海岸室長、国土交通省港湾局海岸・防災課長）に基づき設定しています。
- ・学識者及び行政関係者から構成される秋田県沿岸津波対策検討会を組織し、3回の検討会を開催して議論を行い設定しています。

4 設定結果



設計津波の水位

